

沼津ロータリークラブ

WEEKLY BULLETIN



2024~2025 年度 RI テーマ

RI 会長

ステファニー A. アーチック

RI 2620 地区ガバナー

小泉 久司

2024~2025

NO.4

ゲスト	渡邊菜緒様・木川真緒様 (桐陽高等学校 IAC 顧問教諭) 萩原唯花様・飯田真緒様・飯沼美稀様 (桐陽高等学校 IAC 部員)
米山記念奨学生	馮鋭君
他 RC 出席	峯村君・野口君 (7.27 地区会員増強セミナー)、峯村君・白壁君・上田君・木村君・鈴木君 (7.28 地区米山記念奨学セミナー)、木村君・渡邊(洋)君 (7.30 沼津北)

事務所	〒410-0881 沼津市八幡町 15 ビレッジ 35 303 号 ☎055-963-0515 FAX055-963-5202
例会場	〒410-0802 沼津市上土町 100 番地 1 沼津リバーサイドホテル ☎055-952-2411 FAX055-952-2455
会長	峯村 祐紀子
幹事	野口 陽一
会報委員長	村上 綾一

会長挨拶

会長 峯村 祐紀子

本日の例会には桐陽高校の IAC の生徒さんと顧問の先生をお迎えして活動報告をして頂きます。桐陽高校の IAC は 2016 年 2 月に認証伝達式が行われ、昨年は「古着 de ワクチン」プロジェクトでもご協力頂きました。IAC は 1962 年 6 月に RI 理事会で採択された国際ロータリーのプログラムです。12~18 歳までの青少年により構成される組織体で目的は奉仕・国際理解・指導力育成です。地元でのボランティア活動、千本清掃に参加して頂き、エンドポリオの募金活動にも積極的にお手伝い頂いています。数年前には柿田川湧水の清掃にも参加頂き、東京クラブからの IAC の生徒さんと交流が来ました。夏の暑い日でしたが、柿田川の水は冷たくて爽快だったようです。

海外のインターアクターと交流を通じて視野を広げ国際感覚を養うことも出来ます。

IAC は年次大会と指導者講習会の 2 つが大きなイベントとなります。コロナ禍の時には前日に会場主催者側で年次大会の変更もありました。本年度、10/26 に本日ご参加の桐陽高校がホスト高として IAC 指導者講習会が開催されます。IAC の生徒さんが企画・運営を主導で進めています。楽しみながら、学校や地元でリーダーシップを発揮してほしいと思います。提唱クラブの沼津 RC としても昨年からの準備に取りかかりました。大熊青少年委員長が 11 名の IA 実行委員会を立ち上げ、7/31 には学校訪問し、積極的な生徒さんの姿を感じました。プログラムを検討し、「学生の安全に対する危機管理」の徹底を図り進めていますのでクラブ全体で盛会となるようにフォローしていきたいと思います。宜しくご協力下さい。

出席報告

会員総数	40 名
出席計算に用いた会員数	40 名
出席計算に用いた出席者数	33 名
出席率	82.5%
前々回の修正出席率	90%

欠席者 (7 名) 松尾君・森藤君・野中君・田島君・高原君・渡邊(洋)君・米野君

8 月 9 日 (金) 例会プログラム

・ガバナー補佐期首訪問

ガバナー補佐 渡邊富夫様

・第 1 回クラブ協議会 (例会 30 分延長)

会員誕生日	高原 敏廣君
配偶者誕生日	松尾 百合恵様(洋君)
結婚記念日	該当者なし

桐陽高等学校 IAC 活動報告

桐陽高等学校インターアクトクラブ

部員 萩原唯花様・飯田真緒様・飯沼美稀様



桐陽高校インターアクト部は、3年生含めて現在40名で活動をしています。「世界に友達を広げながらボランティア精神と国際感覚を身につける」といった目的のもと様々な地域ボランティアに積極的に参加しています。

2024年1月1日に発生した能登半島地震の募金活動を行いました。この募金活動は生徒からの要望があり、実施することになりました。その支援金は昨年度の卒業生が修学旅行の際にお世話になった「のと楽」さんに向けて送りました。また近隣高校と協力して校外でも募金活動を行い、3箇所で声かけを行ったところ合計744,981円の支援金が集まりました。多くの人が能登半島のみなさんの力になりたいという気持ちをもち積極的に協力していました。

昨年末、高松高校の高校生たちと交流を行いました。そこでは杉原千畝さんが行ったことについてグループごとにまとめ、共有し合い、多くの視点から杉原千畝さんを理解することができました。また高松高校の学生に沼津で有名な沼津港を紹介し、深く交流を行うことができました。

他にも台湾の淡江大学の学生さんとの交流を行っています。淡江大学の学生さんは日本語文学科で日本語を学んでおり、日本語でやりとりをしました。他にも好きなものや折り紙などの日本文化に関係するものを交換しました。インターアクト部の目的である世界に友達を広げることができた交流会でした。

またこのような活動によって私達インターアクト部は普段から活動に協力してくださっている石川学さんが推薦してくださり、千本賞をいただきました。千本賞は青少年の健全で豊かな成長と青少年健全育成に対する社会意識高揚に資することを目的としており、これからも一生懸命活動を頑張っていきたいと思えます。

昨年9月に委嘱式を行い、アボちゃんサポーターとして献血の啓発活動などを行っています。昨年度は郊外での啓発活動ができませんでした。ですが、学校で実施した献血の際に啓発グッズの配布や呼び掛けをしました。今年度も7月委嘱式を行ったので積極的に啓発活動に取り組んでいきたいです。また校内でコンタクトレンズの空ケースの回収を行っています。回収されたケースはリサイクルされたり就労支援に利用されています。募金だけではなく献血やコンタクトレンズの空ケースの回収をすることでいろいろな力になれるということをたくさんの人に伝えていくことをこれからも取り組んでいきたいです。

ロータリークラブの皆様や学校の先生方のおかげで昨年の活動報告を行った時よりも多くの活動ができ、千本賞もいただきました。今年度からは新たに19人の部員を迎えインターアクト部自体が大きくなっています。これからも色々な活動に参加し、地元地域だけではなく世界にも貢献できる人になれるように頑張っていきます。

幹事報告

- 1) 8/3(土) 静岡第2G 会長幹事会
⇒ 峯村会長・野口幹事 2名出席
- 2) 8/3(土) インターアクト年次大会(山梨県立白根高等学校) ⇒ 沼商 IAC3名、桐陽 IAC 6名参加
⇒ 大熊青少年委員長・實石君・大村君・大友君・小暮君 5名参加 (スポンサーRCとして視察研修)
- 3) 8/4(日) 地区 R 財団セミナー ⇒ 山本副会長・塚本副幹事・白壁 R 財団委員長 3名出席
- 4) 2025-26 年度地区委員等推薦のお願い 回覧
- 5) 地区公共イメージ委員会からの会員増強小冊子を配布 (大友常任委員長からの説明あり)
- 6) 2024年8月の R レート 1ドル=154円
- 7) 例会時の服装規定についてお知らせ

スマイルボックス

峯村会長…本日は桐陽高校の生徒さん、先生、ようこそお越し下さいました。

渡邊(秀)君…先週はギリギリの到着、早退、理事会欠席と大変申し訳ありませんでした。遠征、全国大会 etc でしばらくご迷惑をおかけします。

大熊君…本日は桐陽高校 IAC 部の皆さん、ようこそ沼津 RC の例会にご参加下さいました。顧問の渡邊・木川両先生も有難うございます。活動報告、宜しくお願い致します。